

## 2. 戦後日本の主な地震災害の発生状況

名称	発生日	曜日	時刻	規模	死者等	備考
昭和南海地震	1946年12月21日	土	4:19	M8.0	1,443	
福井地震	1948年06月28日	月	16:13	M7.1	3,728	
チリ地震津波※	1960年05月23日	月	4:11	M9.5	142	発生時刻は日本時間
日本海中部地震	1983年05月26日	木	11:59	M7.7	104	
北海道南西沖地震	1993年07月12日	月	22:17	M7.8	230	
兵庫県南部地震	1995年01月17日	火	5:46	M7.3	6,437	阪神・淡路大震災
新潟県中越地震	2004年10月23日	土	17:56	M6.8	68	
新潟県中越沖地震	2007年07月16日	月	10:13	M6.8	15	海の日
岩手・宮城内陸地震	2008年06月14日	土	8:43	M7.2	17	
東北地方太平洋沖地震	2011年03月11日	金	14:46	M9.0	22,325	東日本大震災
熊本地震	2016年04月14日	木	21:26	M6.5	273	震度7を2回記録
	2016年04月16日	土	1:25	M7.3		
北海道胆振東部地震	2018年09月06日	木	3:07	M6.7	43	
能登半島地震	2024年01月01日	月	16:10	M7.6	634	元日

気象庁のHPより抜粋して近藤が作成。死者等は国内の死者数と行方不明者数の合計である

1946年～1995年は我が国で100人以上の死者・行方不明者を出した地震・津波を掲載

1996年以降は我が国で10人以上の死者・行方不明者を出した地震を掲載

1960年以降の名称は気象庁の命名に従った。従って「昭和南海地震」は通称である

表中で黄色の着色は18時から翌8時までの夜間と土日祝祭日を示している

※チリ地震津波が日本を襲ったのは発生から約22時間半後の24日未明の事である